dodaii Android版リリースによる変更内容資料

株式会社バサラ

変更内容　目次

1. メインメニューの変更

2. プロダクト一覧・プロダクトグループ一覧

3. 巨大ファイルのアップロードの変更

4. iPhone版 v3 APIを追加

5. Andriod（In-app Billing）への対応

6. Androidアプリへの実装方法について

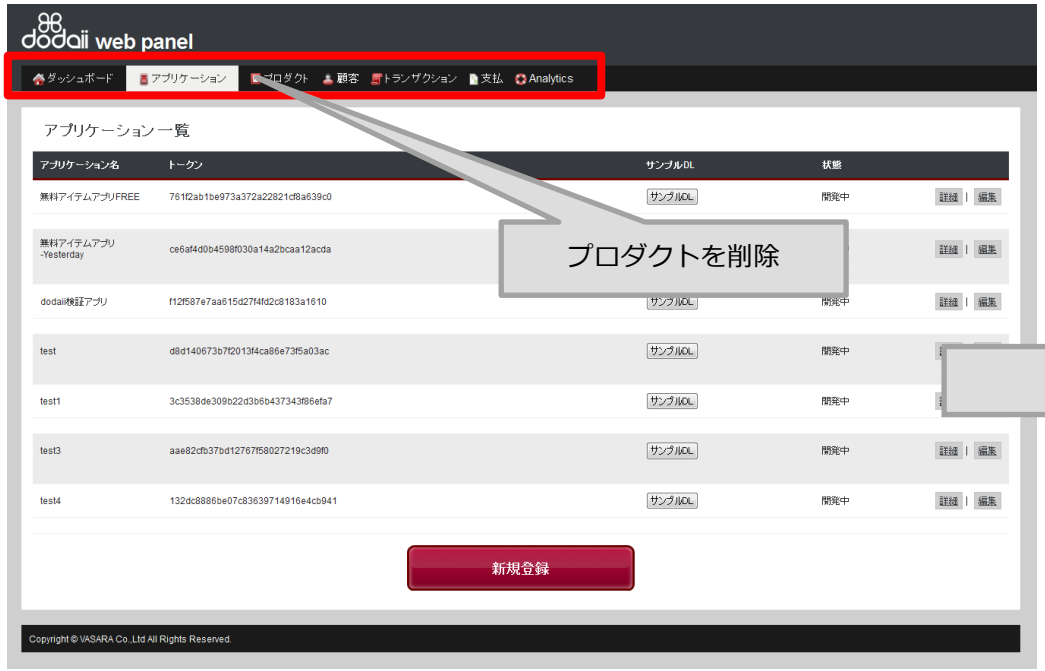
1. メインメニューの変更

Android版リリースに伴い、管理パネルの画面が一部変更になりました。

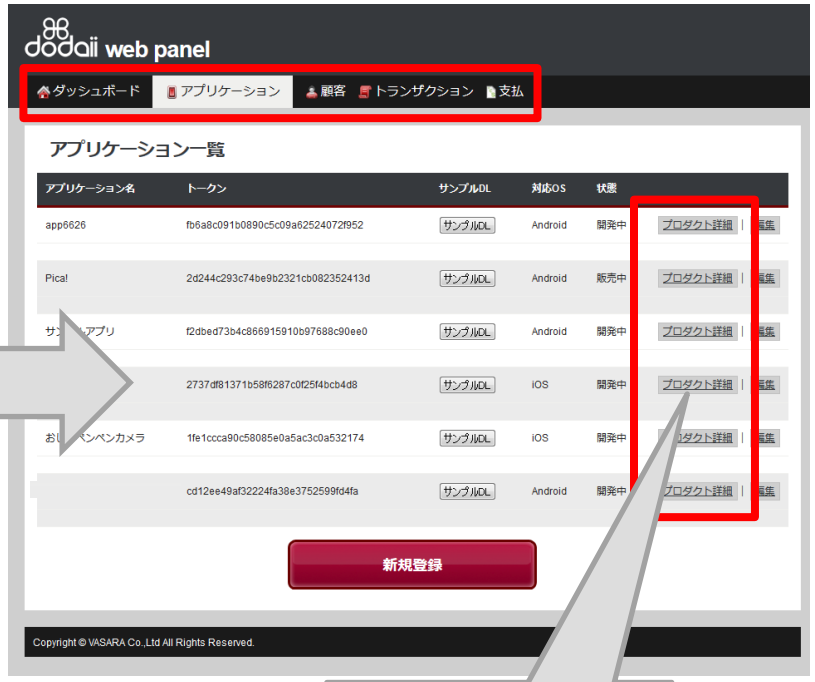
メニューから「プロダクト」が削除され、プロダクトグループ・プロダクトの新規登録・編集は、アプリケーション一覧画面より遷移する形となりました。

Analyticsサービスは終了しているため、メニューから削除しました。

更新前「アプリケーション一覧画面」



更新後「アプリケーション一覧画面」

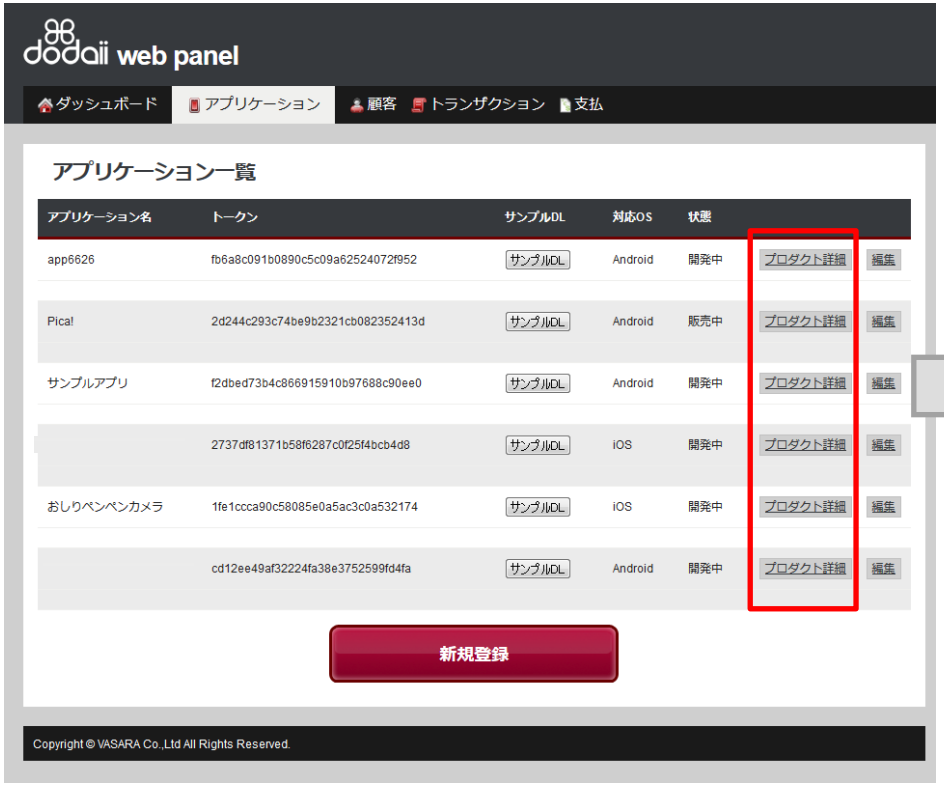


2.プロダクト一覧・プロダクトグループ一覧

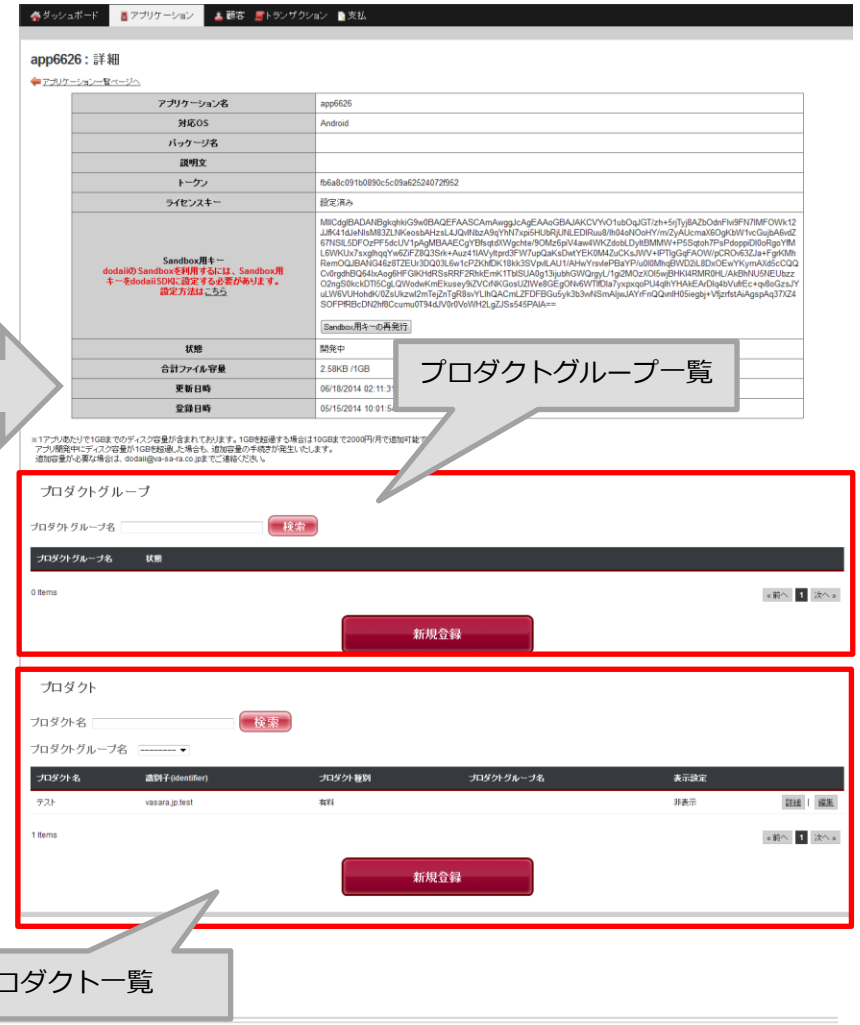
VASARA

アプリケーション一覧画面にあるプロダクト詳細のリンクから、プロダクトの一覧やプロダクトグループ一覧が遷移する形に変更されました。プロダクトの新規登録・編集方法については、以前と変わりません。

更新後「アプリケーション一覧画面」



更新後「プロダクト詳細」

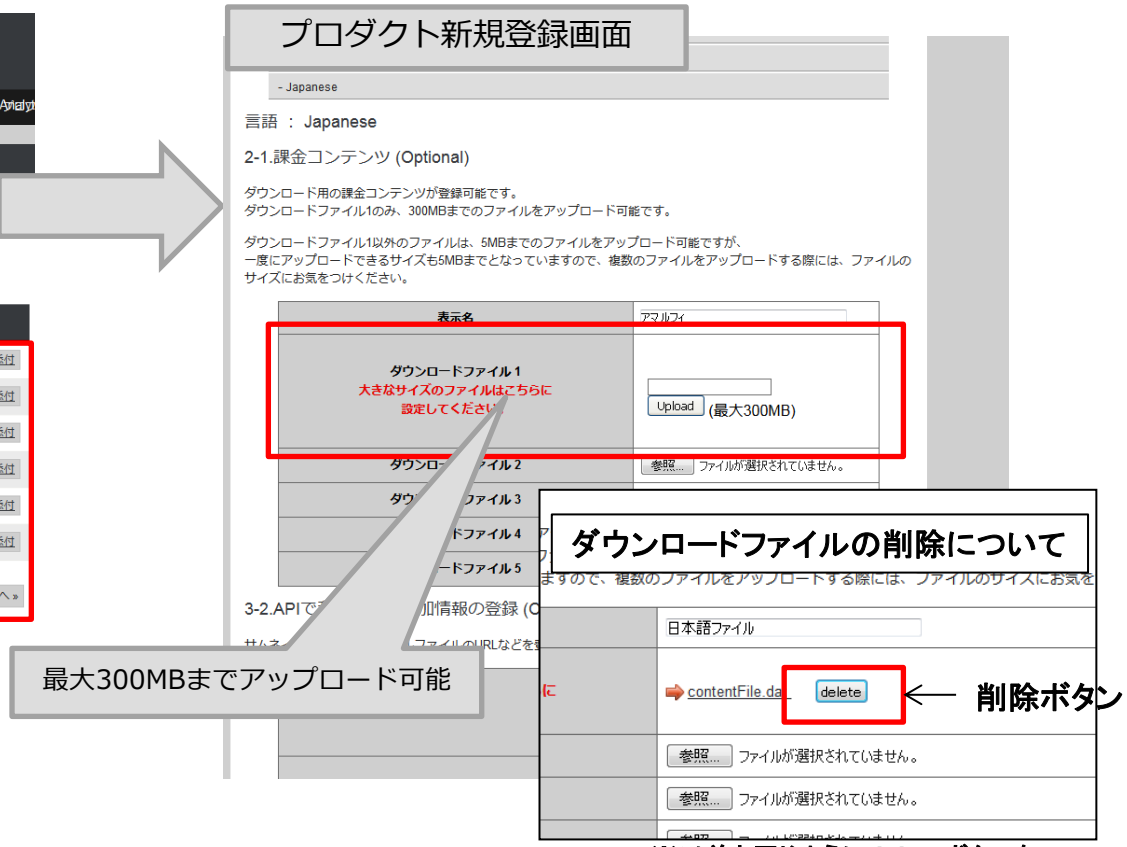


3.巨大ファイルのアップロードの変更

巨大ファイルのアップロードは、以前は、プロダクト一覧の「巨大ファイル添付」から行っていましたが、
今後は、プロダクトの新規登録・編集から直接行うことができます。
ファイル容量も200MBから300MBまでアップロードできるように変更しました。

更新前「巨大ファイル添付」

更新後「巨大ファイル添付」



※以前と同じようにdeleteボタンを押下後、確認画面が表示され削除。

4.iPhone版 v3 APIを追加

VASARA

iOS７以降で発行されるレシートに、dodaii APIが対応しました。

iOS7よりSKPaymentTransaction.transactionReceiptが非推奨となり、
代わりに[[NSBundle mainBundle] appStoreReceiptURL]というメソッドが
追加されました。dodaiiでは、新たにバージョンv3のAPIを用意いたしました。

v3は、[[NSBundle mainBundle] appStoreReceiptURL]で発行された
レシートに対応したAPIを追加しています。
また、v3ではカスタマーAPIは、廃止しました。
v2のAPIも引き続きご利用が可能です。

詳しくはリファレンスサイトで実装方法を確認してください。
http://support.dodaii.com/

5. Andriod（In-app Billing）への対応

VASARA

今回の更新で、dodaiiはAndroid（In-app Billing）に対応しました。

アプリケーションの新規登録より、Androidのアプリケーションの選択ができます。

登録後、iPhone版と同様にトークンが発行され、dodaiiが利用可能になります。

また、プロダクトの登録などは、iPhone版と同じように登録し利用できます。

※詳細はリファレンスサイトをご確認ください。

アプリケーション 新規登録

Google Play Developer Consoleでアプリ登録しライセンスキーを発行して置く必要があります。

アプリケーション 一覧

Android版のサンプルコードとSDKがダウンロードできます。
※Android版はSDK必須です。

Android版のアプリケーション情報・プロダクト情報が確認できます。

6.Androidアプリへの実装方法について

VASARA

Androidアプリで、dodaiiを利用する場合は、APIやSandboxの利用方法などがiPhone版の実装方法とは異なる部分があります。

詳しくは、リファレンスサイトで実装方法を確認してください。

http://support.dodaii.com/

今回の更新に関して、不明な点については、下記までお問い合わせください。

support@dodaii.com